

沖ノ鳥島工事事務報告（第48報）

記者発表資料

平成26年3月30日に発生した沖ノ鳥島における棧橋本体の引出し作業中の転覆事故について、本日は荒天のため、安全な海域から海面の監視作業を6時00分より開始しました。

受注者の監視体制は以下のとおりです。

- タグボート2隻（挑洋丸、日本丸）
- 応援船2隻（風神、新世丸）

なお、遠隔操作無人探査機（ROV：はくよう3000）、ヘリコプター、小型船舶は待機しています。

また、裏返しとなった棧橋本体は、応援船（博隆丸）にて現地海域に保持しています。

※本日の現地天候（6：00現在）

天候：曇り 気温：24.5℃ 波高：2.2m（目視） 風向：東9.7m/s

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ
東京都庁記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

※本資料は関東地方整備局HPにも掲載されております。

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/index00000003.html>

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部
担当 阿部（あべ）、小笠原（おがさわら）
電話：045-211-7422
FAX：045-211-0204